

第71回 セメント技術大会 講演募集のお知らせ

講演申込ならびに講演要旨原稿の提出締切：2017年2月10日（金）

一般社団法人セメント協会

第71回(2017年度)セメント技術大会の発表講演を下記要領により募集いたします。
本大会がセメント・コンクリート技術に関する活発な討論の場となりますよう、ふるってご応募ください。

| | |
|--------|--|
| 名 称 | 第71回セメント技術大会 |
| 期 日 | 2017年5月29日(月)、30日(火)、31日(水)の3日間 |
| 会 場 | ホテルメトロポリタン (東京都豊島区西池袋 1-6-1) |
| 参加費 | 無 料 (※講演や聴講など、参加費は不要です) |
| 講演申込締切 | 2017年2月10日(金) 17時 必着 |
| 講演申込方法 | 下記 URL より講演申込書をダウンロードして、必要事項を全てご記入の上、 <u>講演要旨原稿とともに E-mail</u> にてお申し込み下さい。 |
| 申 込 先 | 一般社団法人セメント協会 研究所 技術情報グループ E-mail jca_event@jcassoc.or.jp |
| U R L | http://www.jcassoc.or.jp 『イベント・募集』 - 『イベント：セメント技術大会』 |



《交通のご案内》

最寄駅：池袋駅

- ・ JR 山手線
埼京線
湘南新宿ライン
- ・ 東京メトロ 丸の内線
有楽町線
副都心線
- ・ 西武 池袋線
- ・ 東武 東上線

改札口

- ・ 池袋駅西口より徒歩3分
- ・ JR池袋駅メトロポリタン口より徒歩1分

〈講演募集要領〉

1. セメント技術大会の目的

- (1) セメント・コンクリートに関する技術・研究の成果を発表する場とし、セメント製造およびセメント・コンクリートの材料科学に関する技術情報の発信および交換に重きを置く。
- (2) セメント・コンクリートに携わる研究者に技術開発への意識を高揚させ、さらなる活性化を図る。
- (3) セメント産業としての社会貢献への取組みを広くアピールする場とする。

2. 講演の申込み

- (1) 講演内容と範囲：
 - a) セメント・コンクリートに関する最近の調査、試験、研究等の成果で、未発表のものに限ります。ただし口答発表のみが行われているものは、未発表とみなします。
 - b) 当大会の目的に沿わないものはお断りする場合があります。
 - c) 宣伝性の強いものはお断りする場合があります。
- (2) 1講演当りの共同研究者(連名者)数は、講演者を含めて4名以内です。
- (3) 申込み可能講演数は、講演者1名につき2講演以内といたします。ただし共同研究者(連名者)となることについては制限いたしません。
- (4) 講演申込み料は一切不要です。
- (5) 講演用機材は、パーソナルコンピュータ(使用ソフト:Microsoft PowerPoint) + 液晶プロジェクタのみといたします。
- (6) 申込み方法：

「4. ホームページ」をご覧ください。講演申込書(Microsoft Excel 形式)をダウンロードして必要事項をすべてご記入の上、講演要旨原稿とともに「7. 申込・問合せ先」にE-mailの添付ファイルとしてご送信ください。

講演申込みに必要な事項は、以下のとおりです。

 - a) 講演題目
 - b) 著者の氏名、フリガナ、勤務先および役職名
 - c) 講演者の氏名および年齢(2017年4月1日時点)：
セメント技術大会全体の活性化と若手研究者・技術者等への研究奨励のため、35歳以下(2017年4月1日時点)の講演者を対象に優秀な講演者を表彰いたします。
 - d) 希望する講演分類番号(「8. 講演分類」参照)
ご記入いただきました講演分類番号を参考にプログラム編成を行います。ただし、プログラムの編成上、必ずしもご希望に添えないことがございます。あらかじめご了承ください。
 - e) 講演の概要
和文の場合は100字程度、英文の場合は30語程度
 - f) キーワード
和文または英文で8語以内
 - g) 関連する講演
 - h) セメント協会研究奨励金との関連
 - i) 連絡先・送付先
講演日、講演会場、講演時間等を通知する送付先となります。迅速かつ確実に届くように、詳細にご記入ください。
 - j) パワーポイント音声出力希望の有無

注1： 個人情報の保護について

お預かりいたしました個人情報につきましては、当協会ホームページに掲載しております「個人情報保護方針」および「個人情報の取り扱いについて」に基づき、安全かつ適正に管理いたします。

注2： 申し込み後に、講演の取り消しや講演題目の変更は認められません。ご注意ください。

注3： ホームページでの公開について

講演申込書の一部（講演題目、著者名および勤務先、講演概要、キーワード、セメント協会研究奨励金との関連）は、“セメント技術大会総合索引”としてホームページで公開させていただきます。

3. セメント技術大会講演要旨

- (1) 原稿執筆要領および原稿見本を参考に、講演要旨を執筆してください。
 - (a) A4判、2段組、2ページに明瞭に仕上げたもので、内容は(i)和文または英文題目(ii)和文または英文の本文(iii)参考文献(iv)講演に必要な図・表・写真とします。
 - (b) 本文は「1.目的 2.方法 3.結果 4.考察 5.結論」等を簡潔に記述してください。
- (2) 「4. ホームページ」で提供しているテンプレート (Microsoft word 形式) のご利用を推奨いたします。
- (3) 原稿は、元データ (word または inDesign のみ) を講演申込書とともに「7. 申込・問合せ先」に E-mail の添付ファイルとしてご送信ください。

注1： 著作権について

講演要旨の著作権（著作財産権）はセメント協会に帰属（譲渡）いたします。ただし、講演要旨の著者が、自らの用途のために利用することについては制限いたしません。

4. ホームページ

<http://www.jcassoc.or.jp>

『イベント・募集』 - 『イベント：セメント技術大会』

5. 講演申込および講演要旨原稿提出 締切日時：

2017年2月10日(金) 17時 必着

6. 大会までのスケジュール

講演の申込から大会当日までのスケジュールは、以下を予定しております。

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1) 講演申込・原稿提出 締切 | 2月10日(金)17時 必着 |
| 2) 申込・原稿受理通知 | 申込・提出から一週間以内 |
| 3) 版下原稿の確認 | 2月下旬～3月中旬 |
| ※原稿提出後の差替えはお受けできませんのでご注意ください。 | |
| 4) 講演要旨集・CD-ROM 販売開始 | 4月下旬 |
| 5) セメント技術大会 | 5月29日～31日 |

7. 申込・問合せ先

一般社団法人 セメント協会
研究所 技術情報グループ 「セメント技術大会 担当」
E-mail jca_event@jcassoc.or.jp
TEL 03-3914-2692

8. 講演分類

希望する講演分類番号(1～37のいずれか)を下表より選び、第1希望および第2希望を講演申込書にご記入ください。

表 講演分類一覧

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 講演分類番号 |
|--------------|---------------------|--------------------|--------|
| セメント | 製造 | 原料 | 1 |
| | | 製造技術 | 2 |
| | クリンカー鉱物 | | 3 |
| | 種々のセメント | 混合セメント | 4 |
| | | 混合材 | 5 |
| | | 特殊セメント | 6 |
| | セメント系新材料 | | 7 |
| | セメント系固化材 | | 8 |
| | セメント系補修材 | | 9 |
| | セメントの水和 | | 10 |
| | セメント、モルタルの性質と物性 | | 11 |
| | 分析技術 | | 12 |
| | 環境・リサイクル | | 13 |
| コンクリート | 材料 | 化学混和剤 | 14 |
| | | 骨材 | 15 |
| | フレッシュコンクリート | 流動性 | 16 |
| | | 高流動コンクリート | 17 |
| | コンクリートの試験方法(含む分析技術) | | 18 |
| | コンクリート製品 | | 19 |
| | コンクリートの施工 | | 20 |
| | コンクリート舗装 | | 21 |
| | 特殊コンクリート | 高強度コンクリート | 22 |
| | | 繊維補強コンクリート | 23 |
| | | ポーラスコンクリート | 24 |
| | | マスコンクリート・低発熱コンクリート | 25 |
| | | 景観コンクリート | 26 |
| | 物性 | 膨張 | 27 |
| | | 収縮 | 28 |
| | | ひびわれ | 29 |
| | | クリープ | 30 |
| | 耐久性 | 塩害・鋼材腐食 | 31 |
| | | 中性化 | 32 |
| | | ASR | 33 |
| | | 化学的侵食・溶脱 | 34 |
| 凍結融解 | | 35 | |
| コンクリートの診断・補修 | | 36 | |
| 環境・リサイクル | | 37 | |

以上